

2025年度 刑事司法分野における実践報告会

開催主旨

私たち社会福祉士が担う役割の一つに、「更生保護」という刑事司法に関わる分野があります。更生保護の対象者となる人々と関わる機会が少ないと思われるところではありますが、実際には支援者として関わっている方々が身近に存在しています。そこで、全道で活躍している社会福祉士が行っている実践報告から、日頃の悩みなどを共有しながら、被疑者・被告人・矯正施設出所者・被害者等に対するソーシャルワーカーとして今後どのような支援が必要であるか考え、誰もが安心して地域で暮らせる地域共生社会を実現する契機と、更生保護の学びにつながることを目的とします。

主 催 公益社団法人 北海道社会福祉士会 司法分野との連携特別委員会

日 時 2026年 3月1日(日) 10:00～13:00

受付開始時間 9:45～

このたび、矯正施設における実践について、現場での経験を共有する学習会を企画いたしました。

矯正施設での支援は、制度や役割の制約が大きい一方で、人ひとりの人生や回復、地域とのつながりを見据えた関わりが求められる現場でもあります。

本学習会では、日々の実践をもとに
矯正施設での関わりの工夫や葛藤、支援の可能性について
報告し参加者の皆さまとともに学びを深める場としたいと考えています。

※申し込みの際に、報告者への質問を事前に受け付けます。

実践報告会

…… プ ロ グ ラ ム ……

時 間	内容・発表者
9:45～10:00	受 付
10:00～10:05	開会・挨拶
10:05～10:45	【報告①】(40分) 発表者：調整中 ・
10:45～11:25	【報告②】(40分) 発表者：調整中
11:25～12:05	トークセッション ・発表者を囲んで… (40分) 『出所後・退院後の人たちを、地域でどのように受け入れてほしいのか』 ・発表者①… ・発表者②… ・司会進行…委員会
12:05～12:10	休 憩
12:10～12:50	グループディスカッション(40分) 『矯正施設での実践から、地域共生社会を実現するための課題とは』
12:50～13:00	・発表 ・総評・閉会の挨拶



「矯正施設での支援に関心がある方」
「今後の支援の幅を広げたいと感じている方」
「現場のリアルな実践を知りたい方」 参加をお待ちしています。

本検討会はオンライン(WEB 会議システム Zoom を使用)で行います。
各自にインターネット環境、使用する末端にはカメラ機能・マイク機能がある
ことが前提です。

※参加の際は受付等をスムーズにするため、Zoom 画面表記名を申込みの
フルネームに変更をお願いします。

申込方法 右の二次元コードから申込み願います ⇒

<https://forms.gle/nab5wmqmwZoqb6zE7>



<申込みフォーム>

申込期限 2026年2月 19 日(木)まで

参加費

受講対象者	北海道社会福祉士会会員	非会員・道外社会福祉士会会員	学 生
参加費	1,000円	2,000円	無 料

- ・申込み後、**2月19日(木)**までに下記口座までお振込みください。
- ・入会手続き中の方は会員扱いになります。ただし入会申し込みが**2月19日(木)**必着分の方に限ります。
- ・学生の方は学生証のコピーを事務局まで提出してください。

＜振 込 先＞

- ・郵便振替口座 02720-3-64711
- ・名 義 公益社団法人北海道社会福祉士会
他金融機関からの振込用口座
- ・ゆうちょ銀行 二七九(二ナナキュウ)店(279)当座0064711
- ・名 義 公益社団法人北海道社会福祉士会

※参加費は原則、前払いです。振込手数料は、各自ご負担ください。

※一度振り込まれた参加費は原則返金いたしません。

※通信欄に**司法分野における実践報告会**とお書きください。

※申し込みフォームにて、発表者への質問を事前に受け付けます。

< 参加申込先・問い合わせ先 >

公益社団法人 北海道社会福祉士会 事務局 (平日 9:30~16:30)

〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 かでる 2.7 4 階

電話 011-213-1313 FAX 011-213-1314 メール info@hokkaido-csw.or.jp